

代表質問

11月定例会議



質問者 大野 和三郎 議員

1. 行財政改革と令和3年度予算編成について
2. 広報広聴の今後の展開について
3. 消費者行政について
4. 「滋賀をみんなの美術館に」の発信について
5. CO2削減・大気汚染問題について
6. 新型コロナウイルス感染症に関連した課題について
7. 県経済復活へのシナリオについて
8. 力強い農業・畜産の確立に向けた取り組みについて
9. 県のインフラ整備の推進について
10. ICTを活用した教育の方向性について

行財政改革と令和3年度予算編成について

Q 来年度以降の、新たなアウトソーシングに取り組む姿勢

A 知事 行政のデジタル化が進む中で、行政サービスの提供のあり方も変わっていくと考えられるため、常に業務の内容やプロセスを見直しつつ、財政的効果が見

込まれる業務へのアウトソーシングの活用について、積極的に検討してまいりたい。

「滋賀をみんなの美術館に」の発信について

Q 「美術館改革」に込めた知事の思いは

A 知事 新たな魅力に Ause 自主企画や、テーマ性のあるコレクション展など従来とは一味違う展覧会を行うほか、新たにコレクションに加えたアール・ブリュット作品も展示し、その魅力や滋賀の先進性を積極的に発信してまいります。また、アート体験の多様化として、子ども向けの鑑賞教育や創作体験のプ

ログラムの充実を図るほか、公園全体の魅力向上に向けた検討も進めてまいります。

今後、新館長のもとで「美術館改革」を着実に進め、常に話題性に富み、多くの人で賑わい、皆さんに親しんでいただける美術館を目指して、しっかり取り組みを進めてまいります。

Q (仮称)新・琵琶湖文化館は、場所を含めてどのようにあるべきと考えるか

A 知事 琵琶湖を望む素晴らしいロケーションで、交通アクセスも良好な「大津港港湾業務用地」を軸に、議会のご意見も賜りながら進めてまいります。文化財を通じて、郷土の歴史や先人の知恵を誇り

に感じられるような新・琵琶湖文化館を、県民の御理解を得ながら、できる限り早急に整備することで、責任を果たしてまいります。

新型コロナウイルス感染症に関連した課題について

Q 外来受診・検査体制、入院体制の整備状況、またインフルエンザ流行期に向けての体制は

A 知事 「診療・検査医療機関」として、地域の診療所を中心に10月末までに453カ所を指定し、1日あたり3,465件の検査対応能力を見込んでいます。11月以降も追加指定しており、数としては一定確保できたと考えており、防護具の配布や保健所の相談対応などを通じて、必要な診療・検査が確実に行われるよう

努めてまいります。

入院体制については、12月1日現在、16病院213床、ホテルは2カ所271室を確保しており、ピーク時には病床280床、ホテル420室が必要と見込んでおり、病床確保に向けた準備を進めており、ホテルも3カ所目開設に向けて検討しているところです。

「滋賀をみんなの美術館に」

プロジェクトチームで方向性を見出す

これまで混迷が続いていた「美の滋賀」構想は、今年6月、自由民主党滋賀県議団が独自にプロジェクトチームを立ち上げて議論・検討し、解決に向けての方向性を見出しました。

自民党京都府連共催による

淀川水系(京滋地区)における治水対策推進についての勉強会

気候変動により増大する水災害リスクを踏まえ、利水や環境との調和も図りながら改めて治水対策を考える

令和2年11月23日



要望活動報告

令和2年10月13日～14日

国土交通省

- 大戸川ダム建設事業の推進について要望
 - ・ 本体工事の早期着手と淀川水系河川整備計画の変更
 - ・ 付替県道大津信楽線の早期完成
- 滋賀・京都間の新しい国道1号バイパスの建設促進に関する要望

- 国道161号の改良整備と各バイパスの早期完成に関する要望
- 国道8号バイパス等の整備促進に関する要望

国家公安委員会

- 警察官の増員措置に関する要望

厚生労働省

- 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望



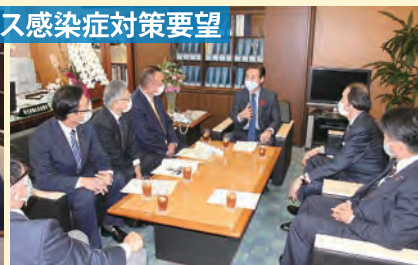
大西英男 国土交通副大臣



小此木八郎 国家公安委員会委員長



三原じゅん子 厚生労働副大臣



こやり隆史 厚生労働大臣政務官

県政レポート

ほんまに やらなアカン!

VOL.5

Go! Go! 白井 ゆきのり

白井ゆきのり

検索



令和2年11月定例会議 (令和2年11月27日~12月21日)

定例会議において、以下の項目について質問をいたしました。

- ① 滋賀県の魅力発信について
- ② 福祉作業所の賃金・工賃について
- ③ 特別支援学校の大規模化の解消について

【特別支援学校の大規模化の解消について】抜粋

質問 再編整備の必要性の研究・検討結果について

教育長 特別支援学校の再編整備につきましては、大変重要な検討課題であると認識しています。通学区域の見直しや、新設や増築等の施設整備などを、研究あるいは検討してきたところです。

質問 特別支援学校の新設の検討の進捗について

教育長 去る9月7日に滋賀県特別支援学校PTA連絡協議会役員の皆様から要望をいただきました。私としてはスピード感を持って検討を進めたいとお答えしたところです。特別支援学校の狭隘化への対応については、喫緊の課題であると認識しています。

質問

大規模化による教室不足の解消に向けての意気込みについて

教育長

草津養護学校をはじめ、大規模な特別支援学校の教室不足については十分認識をいたしております。子どもたちが、十分に学べる教育環境をつくるのが大切と考えておりますので、特別支援学校をそれぞれの課題解決に向け、現場の教職員の皆様、そしてPTAの皆様の声をしっかりと聞いて、取り組んでまいり所存でございます。



特別支援学校の大規模化の解消について

ご挨拶

皆様におかれましては、ご家族お揃いで新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。皆様の温かいご支援を賜りまして、昨年も県や市・地域の課題解決に日々取り組むことができました。常日頃の皆様の心温まる御心に感謝申し上げます。

大きな社会の変化のあった2020年を経て、新たな年が始まりました。ワクチンの開発の報道に期待しつつも、引き続き手洗いうがいの慣行、マスクの着用、三密の回避など基本とされている感染予防対策を、あたためて順守して頂きますようお願いいたします。

一日も早く平穏な日常が戻ること、そして皆様のご健勝とご多幸を心から祈念し、新春のご挨拶とさせていただきます。

令和3年1月吉日

所生誕御 滋長州江
滋賀県議会議員 **白井幸則**

環境・農水常任委員会 行政調査

令和2年11月5日~6日

園舎を持たず、園児たちは1年を通じて豊かな自然と地域の人々と交流しながら過ごします。自治体と連携した、鳥取県智頭町「森のようちえん」の取組を視察。



朝の会の様子。たのしい歌で始まります。

「第38回北方領土視察団」に参加

令和2年10月21日~23日

現地を視察することで、北方領土問題への認識を深め返還要求運動を推進します。



「四島(しま)のかけ橋」(根室市)モニュメントで。



納沙布岬から、3.7km沖に北方領土が見えます。

白井ゆきのり事務所からのお知らせ

皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。
白井ゆきのりホームページより投稿できます。
<http://y-shirai.com/>

新春のつどい(県政報告会) 開催延期のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2021年(令和3年)度の新春のつどい(県政報告会)の開催を延期することといたしました。ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

滋賀県議会の本会議のライブ(生)中継をご覧ください。

県議会の開催中のみ、議場の質疑・答弁の様子がライブ(生)中継で見ることができます。

滋賀県議会 次回日程
令和3年2月15日~3月19日

滋賀県議会 議会中継(ライブ中継)